



コロナウィルスの影響を受けて、人々の日常が変わりました。日々制限があるからこそ、自分で学び、出会っていく。大学の学びをシェアします。

福祉と 当事者の リアル



- ☑ 受講料無料
- ☑ 他学部・他学年の参加OK
- ☑ 一般参加もOK
- ☑ オンライン講座
- ☑ 隔週土曜日開講



9/11(土) 13:00-15:00

下手くそやけどなんとか生きてるねん



渡邊洋次郎さん

NPO法人リハビリハウスいちご生活支援員

1975年、大阪府生まれ。介護福祉士。十代から鑑別所入所、少年院入院を繰り返す。二〇歳からアルコール依存症等で精神科病院へ四八回入院。三〇歳からの刑務所服役後、自助グループへつながら、回復の道を歩み始める。現在、依存症回復支援施設で職員として働きながら、啓蒙活動や海外の自助グループとの交流を行っている。



向谷地生良さん

社会福祉法人べてるの家理事/北海道医療大学名誉教授/大学院看護福祉学研究所・看護福祉学部・先端研究推進センター特任教授

青森県生まれ。1974年に北星学園大学文学部社会福祉学科入学。特養ホームに住み込んだり、難病患者や脳性麻痺をもつ人たちの当事者運動にかかわる。卒業後、浦河赤十字病院でソーシャルワーカーとして勤務。精神障害をもつ当事者と教会の一室に住み込み、1984年に「浦河べてるの家」を設立。

- POINT ● 薬物・アルコール依存症経験者のリアル
● 社会に求められる依存症対策のリアル

9/25(土) 13:00-15:00

なんとかしたい気持ちからはじまる



河内崇典さん

NPO法人み・らいず2 代表理事/一般社団法人FACE to FUKUSHI 共同代表/NPO法人edge代表理事/NPO法人Collective for Children共同代表/近畿大学非常勤講師

大学在学中、障がいのある男性とそのお母さんとの出会いがきっかけとなり、ガイドヘルパーサークルを1998年に設立。2001年NPO法人み・らいず2として法人化し、代表理事に就任。大阪を拠点として障がい児・者、子ども・若者の支援活動を幅広く展開。災害時における福祉支援活動にも取り組む。活動の中で、未来を担う福祉人材の採用・育成に取り組む必要性を感じ、FACE to FUKUSHIを設立。全国の就職フェアの開催や、福祉の魅力発信・啓蒙事業や人材育成事業を行う。



高亜希さん

NPO法人Collective for Children共同代表/認定NPO法人ノーベル 代表理事

関西学院大学卒業後、JTB・リクルートに勤務。子育てを理由に退職する同僚から、子育てと仕事の両立の難しさ、病児保育問題を知る。病児保育の先駆けであるNPO法人フローズンで修業後、ノーベルを立ち上げ、10年2月から関西初となる共済型・地域密着型病児保育事業をスタート。「子どもを産んでも当たり前のように働き続けられる社会」を目指し、ひとり親向け病児保育支援や行政との協働も積極的に取り組んでいる。

- POINT ● 子どもの貧困のリアル
● 子育て支援のリアル

10/16(土) 13:00-15:00

おじいちゃんは深夜にラーメン食べちゃいけないの？



菅原健介さん

株式会社ぐるんとびー 代表取締役/特定非営利活動法人ぐるんとびー理事長/認定NPO法人こまちぶらす理事/湘南大庭地区自治会連合会 理事/理学療法士

1979年神奈川県鎌倉市生まれ。デンマークにある東海大学附属中・高校を卒業。学生時代は野宿をしながら各国を放浪。内戦後のボスニアの荒廃、ケニアの奥地では医療の代わりに呪術がある世界に出会い衝撃をうけ自分の中の常識を覆される。理学療法士を取得後、回復期リハビリテーション(鶴巻温泉)病院に就職。東日本大震災がきっかけで退職。2015年に『株式会社ぐるんとびー』を起業し独立。日本初UR団地のひと部屋を使った小規模多機能型居宅介護『ぐるんとびー一駒寄』を開設。代表者やスタッフも同じ団地に住みながら、「いち住民」視点で福祉事業を使った街づくりに挑戦。



茂内梓さん

株式会社ぐるんとびー/リハビリテーションリーダー 言語聴覚士/精神保健福祉士

大好きだった祖父の死をきっかけに「最期まで口から食べる」地域を目指して日々奮闘中。回復期リハビリテーション病棟での経験を経て、在宅の言語聴覚士として地域に飛び出す。在宅において胃瘻や気管カニューレ留置などの重度摂食嚥下障がいに対して積極的な食支援を実施している。

- POINT ● 高齢者介護のリアル
● 地域づくりのリアル

10/30(土) 13:00-15:00

福祉という生き方



飯田大輔さん

社会福祉法人福祉楽団理事長/株式会社恋する豚研究所代表取締役社長

1978年千葉県生まれ。東京農業大学農学部卒業。千葉大学大学院人文社会科学部研究科博士前期課程修了。2001年、社会福祉法人福祉楽団を設立し、現在、理事長。2012年、株式会社恋する豚研究所を設立し、現在、代表取締役社長。介護福祉士。社会福祉士、精神保健福祉士。



馬場拓也さん

社会福祉法人愛川寿会常務理事

1976年神奈川県生まれ。日本社会事業大学大学院福祉マネジメント研究科専門職修士課程修了。2010年、現法人に参画。2016年、特養「ミノワホーム」の庭を地域に開放。2019年、障がいのあるなしによらず0-18歳が一緒に過ごす保育園「カミヤト凸凸保育園」を開園。2022年、地域共生文化拠点「春日台センター」が開設予定。

- POINT ● 福祉従事者のリアル
● クリエイティブな福祉のリアル